

中井だよい

中井やまゆり園

人となり

生活支援部長 細川 牧

あらためまして、6月から生活支援部長として着任しました細川と申します。

中井やまゆり園に着任してから、3カ月ほど経ちましたが、まだまだ、不慣れなことが多く、利用者の皆さま、ご家族の皆さまには、力不足ながら、少しでもお役にたてるように精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、園では、新たな取組のひとつとして、6月からの新園長と利用者の方、そして、寮の職員（課長、寮長、担当者）と順次、面談を行いました。そこには、私も同席させていただきましたので、ほんのいくつかですが、その様子を紹介させていただきます。

Aさん 通所先の夏祭りで、チェッカーズの「星屑のステージ」を歌いました。
プロ野球の阪神タイガースが好きです。真弓選手が好きだったそうです。

Bさん 腕時計が大好きで、毎日3つある中から選んでいます。特に赤いのが好き。
人と関わるのが大好きで、手先が器用なので、活動の幅を広げていきます。

Cさん 子どものころは、木琴、シンバルなど音楽、楽器が好きだったとのこと。
現在も、ピンクレディ、中森明菜の歌などに反応し、ハミングされます。

Dさん 何をしたいですかと園長が聞くと「自転車乗りたい」と発言がありました。
寮長、担当者も、これまで身近にいて、初めて聞いたので、びっくりしました。

この面談に参加させていただき、それぞれの利用者ご本人が、何に興味があり、また何に困っているのかなど、ご本人の「人となり」というものを少しだけ垣間見させていただきました。こうした「人となり」というものに着目し、園職員は、今、何ができるのかを利用者ご本人と一緒に、改めて考えていく必要があると感じました。

そのためには、それぞれの利用者ご本人と、しっかりと向き合い、これまで、どのような人生を過ごされてきたのか、今後、どのような人生を送りたいと思っていられるのかをきちんと受け止めて、その「人となり」に寄り添った支援を実践していきます。

まだまだ暑い日が続きますが、今後とも、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。